

船井（上海）商務信息咨询有限公司

経営コンサルティング事業（中国）

上海から未来をプロデュース

船井総研の経営ノウハウを輸出し、成長著しい中国の飲食企業を対象に、経営研究会を軸としたコンサルティングを展開しています

戦略

- 経営研究会をコンサルティング事業の中核に設定し、経営者のための情報共有・交流プラットフォームとして、中国コンサルティング市場における圧倒的差別化を追求する
- 経営研究会の会員基盤を拡大させ、日本の船井総研と連携した個別企業支援を展開



事業の特徴と強み

船井上海は創業7年目を迎え、創業期から成長期への力強い一歩を踏み出しました。そして2年目を迎えた飲食経営研究会は、参加会員数200社を超え、単一研究会としては船井総研グループ最大規模にまで急成長しています。この飲食経営研究会こそが事業成長の大きな原動力となっています。

経営研究会では、①船井上海コンサルタントによる調査事例報告と即時業績アップ手法のご提案②日本の飲食専門

コンサルタントによるマーケティング・マネジメント手法講座③会員企業の成功事例のご紹介とゲスト講演④会員企業全員での情報交換会など、他社にはない経営者向けの豊富なコンテンツを提供しています。参加した会員企業からは、研究会で勉強したことを確実に実践するための個別契約（成長実行支援）の相談も増加しつつあり、中国市場で躍進する中国の飲食企業を中心に、会員基盤の拡大が進んでいます。

今後の取り組み

●2017年度の概況

会員基盤の拡大を最優先戦略として取り組む中、年初90名に満たなかった会員数が、年末には200名を超えるところまで伸長。会員数の増加とともに、飲食チェーン向けのホール、オペレーションの効率化、QSC（クオリティ、サービス、クリンネス）の改善、競争環境を勝ち抜くための業態転換戦略、即時業績向上につながるマーケティングテーマなど個別コンサルティング契約も増加しました。

●2018年度の取り組み

昨年に引続き会員基盤の拡大と、その強化に努めます。経営者向けの研究会ビジネスも3年目を迎える本年は、会員数の増加（量的拡大）だけでなく質的進化を図るために、会員企業各社へのアフター・フォローも充実させていきます。コンサルタントが全国行脚（個別訪問）を行うことにより、研究会で発信したこと、会員企業間で情報交換したことを、確実に各社が実践できるビジネスモデルへとさらに進化させていきたいと考えています。そして、中国におけるポテンシャル・マーケットが今の10倍はあると言われる事業環境の中、真の競争力に磨きをかけ、日中グループでシナジー効果が発揮できるよう、人財戦略（新規人材の獲得と早期戦力化）含めてグループ各社、日本との連携をさらに深め、成長を確実なものにしていきます。

会社概要

総 設 理：中野 好純
立 立：2012年1月13日
出 資 金：50百万円

本社

上海市長寧区江蘇路369号兆豐世貿大廈18H
TEL: +86 (21) 5240-1398 (代表)
FAX: +86 (21) 6091-7867 (代表)